(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 6年 5月 17日

愛知県知事 殿

提出者

住 所 安城市横山町寺田35番地4

氏 名 株式会社ナルセコーポレーション

代表取締役 成瀬 日出登

電話番号 0566-76-2175

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に 関する計画を作成したので、提出します。

	事業場の名称	株式会社 ナルセコーポレーション
	事業場の所在地	安城市横山町寺田35番地4
	計 画 期 間	令和6年4月1~令和7年3月31日
当該	亥事業場において現に行って	いる事業に関する事項
	① 事業の種類	06 総合工事業
	②事業の規模	前年度の完工高:22.3億円
	③ 従 業 員 数	49人
	④ 産業廃棄物の 一連の処理の工程	土木、建築工事:がれき類→再生処理業者に委託して 再生砕石及び再生アスファルトとして再資源化 廃プラスチック類→再生処理業者に委託してRPF燃料として 再資源化 木くず→再生業者に委託してチップとして再資源化 金属くず→再生処理業者に売却、再資源化 推進工事:汚泥→中間処理業者に委託して脱水後、埋立処分

(日本工業規格 A列4番)

産業	廃棄物の処理に係る管	理体制に	関する事項					
	(管理体制図)							
	本社総務部(事務担当 ↓							
	工事部(土木部、建築部、住宅事業部の各部長が集計し総務部に報告)							
	下請会社(収集運搬及	:び処分)						
産業	廃棄物の排出の抑制に 							
			(令和5 年			別紙一覧表】 		
		産業廃	棄物の種類	_				
		排	出量	_	t		t	
	①現状	(これまつ	でに実施した耶	組)				
		【目標】						
		産業廃	棄物の種類	_				
		排	出量	_	t		t	
	②計画	(今後実別	をする予定の 取	組)				
产業	<u></u> 廃棄物の分別に関する							
	元未例。2月 MIC		 ている産業廃棄	物の種類及びタ	分別に関する即	 文組)		
	①現状							
•		(
	②計画	(今後分別	する予定の産	業廃棄物の種類	及び分別に関	する取組)		
	O H I EII							

自ら行う	産業廃棄物の再生	E利用に関する事項
		【前年度 (令和5 年度) 実績】
		産業廃棄物の種類_
		自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量 t
① 現	出状	(これまでに実施した取組)
		特に実施していない。
		F. co. Com. N
		【目標】
		産業廃棄物の種類」
		自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量
②計	-画	(今後実施する予定の取組)
		中間処理については、委託処理により実施していく。
自ら行う	産業廃棄物の中間	引処理に関する事項 「「大治なな」(
		【前年度 (年度)実績】
		産業廃棄物の種類_
		自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量 t
① 現	出状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量 t
		(これまでに実施した取組)
		【目標】
		産業廃棄物の種類_
		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 t
②計	- ribiî	自ら中間処理により減量する 産 業 廃 棄 物 の 量 t
(4) fi	삔	(今後実施する予定の取組)

自身	ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項							
		【前年度(令和5年度)実績】						
		産業廃棄物の種類_						
		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t				
	①現状	(これまでに実施した取組)						
		特に行っていない。						
		【目標】						
		産業廃棄物の種類						
		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t				
	②計画	(今後実施する予定の取組)						
		実施する予定はない。						
本出	美廃棄物の処理の委託!	で関する事項						
生未	に来物の処理の安託 (T						
上 未		【前年度(令和5年度)実績】	【另	川紙一覧表】				
) 生 未	(虎来物の)た呼の)安託で	T	【 另	川紙一覧表】				
上	(【前年度(令和5年度)実績】	【另	川紙一覧表】 t				
	(【前年度 (令和5 年度) 実績】 産業廃棄物の種類_						
/生 未	(凭来初の)だ呼びる にい	【前年度 (令和5年度) 実績】 産業廃棄物の種類 _ 全処理委託量_ 優良認定処理業者への	t	t				
/生 末	①現状	【前年度 (令和5年度) 実績】 産業廃棄物の種類 _ 全処理委託量_ 優良認定処理業者への処理委託量 再生利用業者への	t	t				
/生 末		【前年度 (令和5年度) 実績】 産業廃棄物の種類 _ 全処理委託量_ 優良認定処理業者への処理委託 量 再生利用業者への処理委託 量 認定熱回収業者への	t t	t t				
/生 末		【前年度 (令和5 年度) 実績】 産業廃棄物の種類 _ 全処理委託量_ 優良認定処理業者への量 理委託の量 再生利用業者への量 認定熱回収業者以外の拠回収を行う業者への	t t	t t				
/生 末		【前年度 (令和5 年度) 実績】 産業廃棄物の種類 _ 全処理委託量 _ 優良認定処理業者への 理委託 量 再生利用委託 の量 認定熱回収委 業託 へ 認定熱回収を 著い外の 熱回収を 行う業者へ 処理 委託 量	t t	t t				
/生 末		【前年度 (令和5 年度) 実績】 産業廃棄物の種類 _ 全処理委託量 _ 優良認定処理業者への 理委託 量 再生利用委託 の量 認定熱回収委 業託 へ 認定熱回収を 著い外の 熱回収を 行う業者へ 処理 委託 量	t t	t t				
/生 末		【前年度 (令和5 年度) 実績】 産業廃棄物の種類 _ 全処理委託量 _ 優良認定処理業者への 理委託 量 再生利用委託 の量 認定熱回収委 業託 へ 認定熱回収を 著い外の 熱回収を 行う業者へ 処理 委託 量	t t	t t				

(第5面)

(第3曲)						
	【目標】	【別紙一覧表】				
	産業廃棄物の種類_					
	全処理委託量_	t	t			
	優良認定処理業者への 処理 委託 量	t	t			
	再生利用業者への 処理 委託 量	t	t			
②計画	認定熱回収業者への 処理 委託 量	t	t			
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理 委託 量	t	t			
	(今後実施する予定の取組)					
※事務処理欄						

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請 完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ 事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

(第2面)

	(弗と田)							
産業	廃棄物の排出の抑制に	こ関する事	項					
		【前年度	(令和5	年度)実績】			
		産業廃	棄物の	種類_	がれき類	ガラスくず、陶磁器くず		
	①現状	排	出	量 _	4,002 t	49 t		
		(これま	でに実施し	た取組	1			
		必要以上	に撤去した	さい。				
		【目標】						
		産業廃	棄物の	種類_	がれき類	ガラスくず、陶磁器くず		
	②計画	排	出	量 _	2,000 t	20 t		
		(今後実施する予定の取組)						
		現状と同様。						
産業	廃棄物の分別に関する	5事項						
		(分別し	ている産業	É廃棄物	かの種類及び分別に関する	取組)		
	①現状	がれき類は種類毎に撤去し分別保管している。 ガラス陶磁器類も同様。						
		(今後分別	川する予定	の産業	廃棄物の種類及び分別に関	する取組)		
	②計画	現状と同様。						

		【前年度	(令和5	年度	美) 実績】				
		産業廃	棄物の	種類_	混合物	(安定型)	混合物	(管理型)	
	①現状	排	出	量_		17 t		50	t
		(これま	でに実施	した取組	1)				
		必要以上	に撤去し	ない。					
		【目標】							
		産業廃	棄物の	種類_	混合物	(安定型)	混合物	(管理型)	
	②計画	排	出	量 _		10 t		20	t
		(今後実施する予定の取組)							
		現状と同様。							
産業	・ 庭棄物の分別に関する	る事項							
		(分別し	ている産	業廃棄物	の種類及び	「分別に関する」	取組)		
	①現状	できる限	り種類毎に	こ分別し	/、種類ごと	に処分してい	る。		
		(今後分別	川する予定	の産業	廃棄物の種類	類及び分別に関	する取組)		
	②計画	現状と同	様。						

産業廃棄物	めの排出の抑制に関す	る事項						
	【前	【前年度 (令和5 年度) 実績】						
	産	業廃棄物の	種類_	紙くず		木くず		
①現‡	排	出	量 _	2	t	97	t	
	(=	れまでに実施	した取組	1)				
	必要	以上に撤去し	ない。					
	[]	標】						
	産	業廃棄物の	種類_	紙くず		木くず		
②計画	排	出	量_	1	t	50	t	
	(今	(今後実施する予定の取組)						
	現状	現状と同様。						
産業廃棄物	めの分別に関する事項							
		別している産	業廃棄物	の種類及び分別に関	する取組)			
①現場		物が混入しな	いよう分	別保管している。				
	(今往		定の産業	廃棄物の種類及び分別	川に関する	取組)		
2計画		と同様。						

		【前年度 (令和5 年	度)実績】					
		産業廃棄物の種類	- 廃プラスチック類	汚泥				
	①現状	排 出 量	_ 33 t	50 t				
		(これまでに実施した耳	双組)					
		 必要以上に撤去しない。 						
		【目標】						
		産業廃棄物の種類	- 廃プラスチック類	汚泥				
	②計画	排 出 量	_ 20 t	30 t				
		(今後実施する予定の取組)						
		現状と同様。						
産業	廃棄物の分別に関する	5事項						
		(分別している産業廃棄	E物の種類及び分別に関する	取組)				
	①現状	廃プラスチックは他の物が混入しないよう分別保管している。 汚泥は発生時に吸引車にて回収している。						
		(今後分別する予定の産	業廃棄物の種類及び分別に関	引する取組)				
	②計画	現状と同様。						

産業	 廃棄物の排出の抑制	2関する事	項						
		【前年度 (令和5 年度) 実績】							
		産業廃	棄物の	種 類 _	石綿含有産業廃棄物 理型)	(管	金属くず		
	①現状	排	出	量 _	10	t		2 t	
		(これま	でに実施し	た取組	且)				
		必要以上	に撤去した	とい。					
		【目標】							
		産業廃	棄物の	種類_	石綿含有産業廃棄物 理型)	(管	金属くず		
	②計画	排	出	量 _	7	t		2 t	
		(今後実)	施する予定	三の取約	且)				
		現状と同様。							
産業	É廃棄物の分別に関する	5事項							
		(分別し	ている産業	埃廃棄物	の種類及び分別に関す	するI	取組)		
	①現状 他の物が混入しないよう分別保管している。								
		(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)							
	②計画	現状と同 ^元	様。						
	•								

		【前年度 (令和5 年度) 実績】						
		産業廃棄物の種類_	水銀使用製品(管理型)					
	①現状	排 出 量_	1 t					
		(これまでに実施した取締	且)					
		必要以上に撤去しない。						
		【目標】						
		産業廃棄物の種類_	水銀使用製品(管理型)					
	②計画	排 出 量_	1 t					
		(今後実施する予定の取組)						
		現状と同様。						
産業	・ 廃棄物の分別に関する	る事項						
		(分別している産業廃棄物	めの種類及び分別に関する]	取組)				
	①現状	他の物が混入しないよう分別保管している。						
		(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)						
	②計画	現状と同様。						

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度(令和5年度)実績】 産業廃棄物の種類」 ガラスくず、陶磁器くず がれき類 4,002 t 全処理委託量_ 49 t 優良認定処理業者への 処 理 委 託 量 t t 再生利用業者への 4,002 t 49 t 処 理 委 託 量 認定熱回収業者への t t 処 理 委 託 量 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理 委託 量 t t

(これまでに実施した取組)

自社とのこれまでの取引で優良と評価している業者を利用している。

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

	【前年度 (令和5 年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類」	混合物(安定型)	混合物(管理型)
	全処理委託量_	17 t	50 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	50 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	47 t	t
①現状	認定熱回収業者への処理 委託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t

(これまでに実施した取組)

自社とのこれまでの取引で優良と評価している業者を利用している。

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

1	【前年度 (令和5 年度	芝)実績 】				
	産業廃棄物の種類_	紙くず	木くず			
	全処理委託量_	2 t	97 t			
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量		t			
	再生利用業者への 処理委託量	2 t	97 t			
	認定熱回収業者への処理 委託 量	t	t			
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t			
	(とわけでは中性)を取如)					

(これまでに実施した取組)

自社とのこれまでの取引で優良と評価している業者を利用している。

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

兼廃来物の処理の会託に関する事項					
	【前年度(令和5年月	(要) 実績】			
	産業廃棄物の種類_	アラスチック類	汚泥		
	全処理委託量	. 33 t	50 t		
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量		t		
	再生利用業者への 処 理 委 託 量		50 t		
①現状	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量		t		
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t		
	(これまでに実施した取約	且)			

自社とのこれまでの取引で優良と評価している業者を利用している。

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度	(令和5	年度)実績】	
産業廃	棄物	の種	類_	石綿含有産業廃棄物(管 理型)	金属くず
全 処	理委	託	量_	10 t	2 t
	別定処理 里 委			10 t	t
	利 用 彰 理 委			t	2 t
	熟回収 里 委			t	t
熱回収	県回収業 なを行う 里 委	業者	<u>へ</u> の		t
(これまでに実施した取組)					

自社とのこれまでの取引で優良と評価している業者を利用している。

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

	【前年度 (令和5 年度) 実績】
	産業廃棄物の種類_ 水銀使用製品 (管理型)
	全処理委託量_ 1 t
	優良認定処理業者への 処理委託量 1 t
	再生利用業者への 処理 委託 量 t
①現状	認定熱回収業者への 処理委託量 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への
	(これまでに実施した取組)
	自社とのこれまでの取引で優良と評価している業者を利用している。

(第5面)

	【目標】	5 曲 /	
	産業廃棄物の種類_	がれき類	ガラスくず、陶磁器くず
	全処理委託量_	2,000 t	20 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
②計画	再生利用業者への処理 委託 量	2,000 t	20 t
	認定熱回収業者への処理 委託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理 委託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組	1)	
※事務処理欄			

		【目標】				
	②計画	産業廃棄物の種類_	混合物 (安定型)	混合物(管理型)		
		全処理委託量_	10 t	20 t		
		優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	20 t		
		再生利用業者への 処理 委託 量	10 t	t		
		認定熱回収業者への 処理委託量	t	t		
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理 委託 量	t	t		
		(今後実施する予定の取組	1)			
※事	※事務処理欄					

	【目標】		
	産業廃棄物の種類_	紙くず	木くず
	全処理委託量_	1 t	50 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
②計画	再生利用業者への 処理 委託 量	1 t	50 t
	認定熱回収業者への 処理 委託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理 委託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組	L)	
※事務処理欄			

	【目標】		
	産業廃棄物の種類_	廃プラスチック類	汚泥
	全処理委託量_	20 t	30 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処理 委託 量	20 t	30 t
②計画	認定熱回収業者への処理 委託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

	【目標】		
	産業廃棄物の種類_	石綿含有産業廃棄物(管 理型)	金属くず
	全処理委託量_	7 t	2 t
	優良認定処理業者への 処理 委託 量		t
	再生利用業者への 処理 委託 量		2 t
②計画	認定熱回収業者への処理 委 託 量		t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理 委託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組	且)	
※事務処理欄			

		【目標】			
	②計画	産業廃棄物の種類 _ 水銀使用製品(管理型)			
		全 処 理 委 託 量_ 1 t			
		優良認定処理業者への 処理 委託 量 1 t			
		再生利用業者への 処理 委託 量 t			
		認定熱回収業者への 処理委託量 t			
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理 委託 量			
		(今後実施する予定の取組)			
※事務処理欄					